

徳島県立小松島高等学校



1 学校の概要

①生徒数

男子 339名, 女子 328名
計 667名

②校訓

自主自律・親和協同・日新日進

③環境目標・テーマ

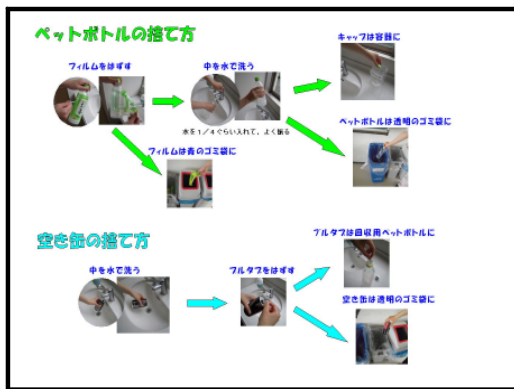
学校生活における「ゴミ」「水」「電気」に関する問題の解決方法や、ふるさとの環境保全に貢献できる方策を自ら考え、実行していく学校づくり

2 行動方針

- ① ゴミ分別を行う
- ② リサイクルする
- ③ 節電・節水に努める
- ④ 地域の自然を守る

3 行動

- ① ゴミ箱や回収箱を設置して資源ゴミを分別回収し、ゴミの減量化を図る



〈3種類のゴミ箱〉



〈古紙回収BOX〉



燃えるゴミ・ペットボトル・缶に分ける
毎週木曜日に古紙を回収する

- ② 「環境の日」にゴミを収集してリサイクルしたり、学校内外の清掃を行う

〈ゴミのリサイクル〉

〈南小松島駅の清掃〉

〈校内の除草作業〉



毎週木曜日に各委員会及び一般生徒が参加して、ペットボトル・缶を洗って分別するゴミゼロ運動などにおいて、駅や学校周辺の道路などでゴミ拾いや除草作業を行う

③ 節電・節水に努める

〈節電の表示〉



〈節水の表示〉

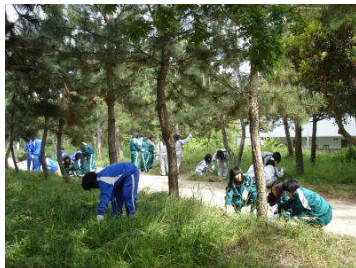


〈E V 搭乗禁止の表示〉



④ 松原育樹や海岸の清掃など地域の自然を守る活動を行う

〈小松島松原の育樹活動〉



〈リフレッシュ瀬戸内〉



〈本港地区清掃〉

平成11年から活動を継続中
今年は5月から12月にかけて
松原の除草作業を7回実施した
学校から徒歩15分の横須海岸で
毎回生徒・教職員合わせて100
名以上が参加している



毎年6月に横須海岸の砂浜で、7
月に小松島港湾周辺で、地域の方
々と合同で清掃ボランティアを行
い、毎回数十名が参加している

4 具体的効果

- ◆ 小松島松原の育樹活動をきっかけに、生徒・教職員の環境保全意識が高まり、地域が主催しているボランティア活動への参加者が増えてきた。また、15年間継続してきたことで松原が少しずつよみがえって来ていることに手応えを感じている。
- ◆ 分別回収の意識が高まり、校内での空き缶等の放置が少なくなってきた。また、資源ゴミの回収が進むことによって、学校全体でのゴミの減量化が図れている。
- ◆ 電気使用量は過去と比較して減少しており、空き教室等の消灯やエレベーターの使用状況の改善が進んでいる。また、ポスター掲示などにより節水にも気をつけるようになった。

5 改善点〔見直し、今後に向けて〕

- ◆ 徐々に参加者が増えつつある小松島松原の育樹活動を今後も継続していく。
- ◆ 分別整理しやすい状況づくりやゴミを出さない意識づくりをより一層図っていく。
- ◆ 今後もホームページなどを通じて地域や保護者への情報発信と連携を図っていく。